

## 平成 27 年度登録販売者試験問題において出題された不適切問題の取扱いについて

平成 27 年度登録販売者試験において、不適切問題がありましたので、以下のとおり取り扱うこととします。

### ○不適切問題

問 30 （当初予定していた正解 3）

【問 3 0】 高齢者の医薬品の使用に関する次の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a 生理機能が衰えている高齢者では、少ない用量から様子を見ながら使用することが望ましい。
- b 高齢者は、手先の衰えのため、医薬品を容器や包装から取り出すことが難しい場合や、医薬品の取り違いや飲み忘れを起しやす傾向がある。
- c 高齢者は、生理機能の衰えのほか、喉の筋肉が衰えて飲食物を飲み込む力が弱まっている（嚥下障害）場合があり、内服薬を使用する際に喉に詰まらせやすい。
- d 高齢者は年齢からどの程度リスクが増大しているかを判断することが容易であり、年齢に応じて情報提供や相談対応を行うことが重要である。

	a	b	c	d
1	正	誤	正	誤
2	誤	正	誤	正
3	正	正	正	誤
4	誤	誤	正	正
5	正	誤	誤	正

### ○採点上の取扱い

「当該問題について受験者全員を正解として採点する。」

### ○理由

「a は、一般論としては正しい文章であるが、一般用医薬品に関する設問として考えた場合、添付文書の決められた用法・用量よりも少ない用量から使用することが望ましいととらえられる可能性があり、問題の記述のみでは正誤の判別ができないため。」